

# 大日精化工業株式会社

## 2023年3月期 第2四半期 決算補足説明資料

証券コード：4116

2022年11月10日

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。



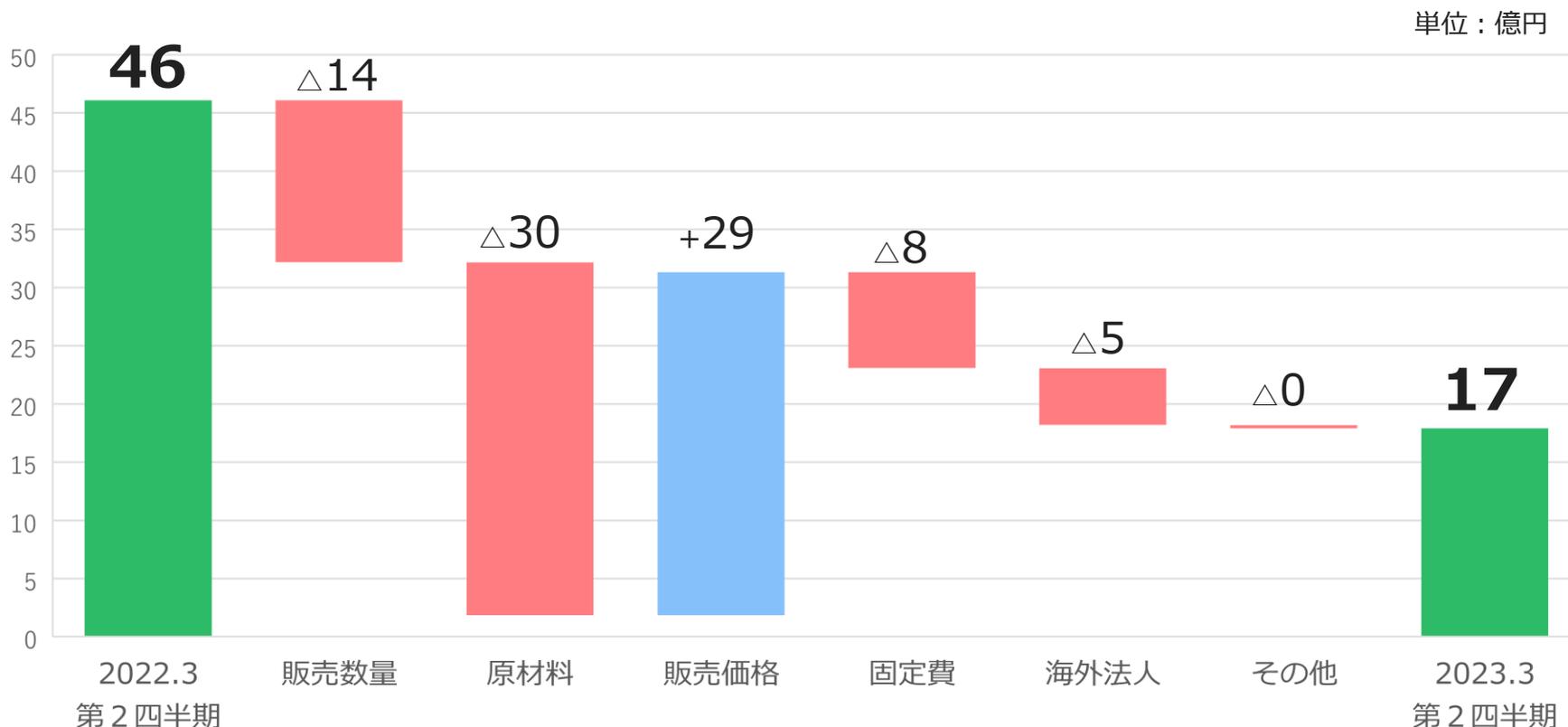
Dainichiseika

# 2023年3月期 第2四半期 連結損益計算書

	第2四半期連結累計期間				業績予想	
	前期	当期	増減		下期予想	通期予想
	金額	金額	金額	増減率	金額	金額
単位：億円 億円未満切捨						
カラー＆ファンクショナル プロダクト	346	344	△ 2	△ 1%	335	680
ポリマー＆コーティング マテリアル	116	119	+3	+3%	116	235
グラフィック＆プリンティング マテリアル	138	155	+17	+13%	159	315
売上高	602	620	+18	+3%	610	1,230
カラー＆ファンクショナル プロダクト	29	14	△ 14	△ 50%	18	32
ポリマー＆コーティング マテリアル	18	10	△ 8	△ 45%	9	19
グラフィック＆プリンティング マテリアル	△ 2	△ 7	△ 4	-	△ 4	△ 11
営業利益	46	17	△ 28	△ 61%	23	41
経常利益	50	24	△ 25	△ 51%	24	48
親会社株主に係る 当期(四半期)純利益	34	16	△ 17	△ 52%	18	34

## 2023年3月期 第2四半期 連結営業利益の増減要因 (前期・当期実績比較)

- ・販売数量：自動車生産減産により車両業界向け・液晶パネル減産により情報電子業界向けが減少
- ・原材料：樹脂・顔料・酸化チタン・ウレタン樹脂等の上昇続く
- ・販売価格：販売価格の是正を進める
- ・固定費：新工場（坂東製造事業所）関連費用（減価償却費・設備移転）の計上
- ・海外法人：堅調に推移も、前期コロナ禍からの回復需要による好業績には届かず



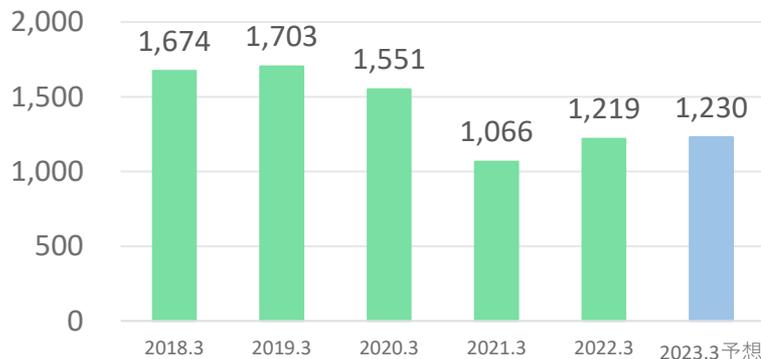
# 2023年3月期 第2四半期 連結貸借対照表

単位：億円・%	2022年3月期		2023年3月期 第2四半期		増減		説明
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	
億円未満切捨							
流動資産	1,113	57%	1,166	57%	+53	+5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>●現預金 259(△3) 営業CF +16 在庫増 投資CF △16 設備投資の支払 財務CF △17 配当支払・借入金返済</li> <li>●受取手形・売掛金 528(+12)</li> <li>●棚卸資産 360(+43)</li> </ul>
固定資産	853	43%	867	43%	+13	+2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>●有形・無形固定資産 546(+3:取得+26・償却費△27)</li> <li>●投資その他の資産 320(+9)</li> </ul>
資産合計	1,967	100%	2,033	100%	+66	+3%	
流動負債	594	30%	599	29%	+5	+1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>●支払手形・買掛金 341(+21)</li> <li>●有利子負債 321(△7)</li> </ul>
固定負債	267	14%	273	13%	+5	+2%	
負債	862	44%	873	43%	+10	+1%	
純資産	1,104	56%	1,160	57%	+56	+5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>●当期純利益+16・剰余金配当△7</li> <li>●自己資本比率 55.1%→55.9%</li> </ul>
負債・純資産	1,967	100%	2,033	100%	+66	+3%	●DELシオ 0.30 → 0.28

※DELシオ = 有利子負債 ÷ 自己資本

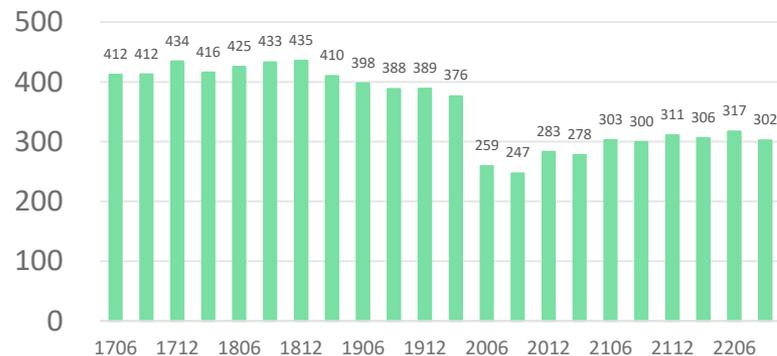
# 業績推移 (通期・四半期)

売上高・通期 (単位：億円)

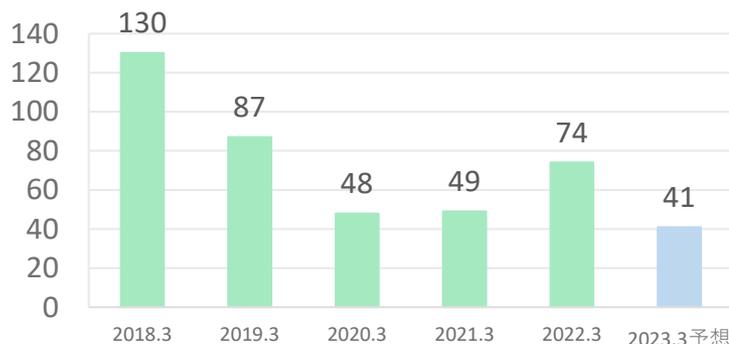


※2021年3月期以降の通期及び四半期売上高は「収益認識に関する会計基準」を適用後の数値

売上高・四半期 (単位：億円)



営業利益・通期 (単位：億円)



営業利益・四半期 (単位：億円)

